



2026年8月28日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ス ブ ケ ン

代表者名 代表取締役社長 浅野 茂

(コード番号 9987 東証プライム市場、名証プレミア市場、札証)

問合せ先 執行役員コーポレート本部長 山本 裕一

(TEL. 052-961-2331)

(開示事項の経過)「令和8年熊本地震」の影響に関するお知らせ ：(株)三和化学研究所熊本工場の復旧目途について

2026年7月28日に発生した「令和8年熊本地震」により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。

2026年7月30日付で開示いたしました『「令和8年熊本地震」の影響に関するお知らせ*』のとおり、当社子会社である(株)三和化学研究所熊本工場において、地震の影響により建物および製造設備の一部に損壊が確認され、現在操業を停止しておりますが、復旧までに下記期間を要することが判明いたしましたのでお知らせいたします。

*2026年7月30日適時開示内容：<https://ssl4.eir-parts.net/doc/9987/tdnet/2858527/00.pdf>

1. 主な損壊状況等について

発生場所：熊本県宇土市岩古曾町字潤川2100番地の1 (株)三和化学研究所熊本工場

主な損壊状況：地震により、給水系ユーティリティ設備（主に貯水槽、配管など）を中心に損壊が発生したことから、設備の修繕および操業・製造再開に向けた「医薬品の適正製造基準（GMP：Good Manufacturing Practice）」に準拠した各種対応が必要な状況です。

2. 復旧見通しについて

地震発生以降、復旧対応・詳細化を行ってまいりましたが、今般、復旧作業・工程の見通しが立ち、復旧・操業再開時期は、現状では2026年10月下旬頃を予定しております。

上記期間においては三和化学研究所製品の在庫は確保されており、直ちに供給不安に繋がる事態は回避できると考えております。多大なるご不便・ご心配をおかけしておりますが、製品供給の一日も早い回復・復旧に向けて最大限の努力を引き続き行ってまいります。

3. 当期業績への影響について

操業停止および復旧費用の発生に伴い、主に三和化学研究所の個別業績において、売上高の低下および復旧費用に伴う各種利益の低下が見込まれます。最終的な影響の確定には依然として時間を要する見込みですが、現時点では当社連結業績に対し重大な影響はないものと想定しております。

今後、2027年3月期連結決算において適切に対応し、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上